

11/14 花ノ木小校区 令和5年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧[事前提出分の再質問・自由意見等]

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
1	横断歩道について	<p>【要望】 今川町のローソンの西にある、西尾循環線の横断歩道がほとんど見えない状態になり、今年度の町内会要望で優先順位を1番としました。土木課に提出したところ、横断歩道については警察署へ要望するよう言われました。警察には3度ほどお願いしていますが、順番があり、予算が回ってこないためなかなかやってもらえません。 横断歩道の8割方が見えておらず、中央の白線も全く見えていない状態です。生活道路であり通学路でもありますので、どこかで引いていただきたいです。</p>	<p>横断歩道につきましては市道、県道関係なく警察が管轄しています。市としましては要望を警察にお伝えしており、市からも実施のお願いをすることはできますが、最終的な決定権は警察ですので、警察の予算の中で優先順位を付けていくことになります。</p> <p>【追記】 後日、横断歩道の区画線については、警察により実施していただきました。</p>	土木課
2	外国人の割合について	<p>【質問】 西尾市として、外国人であっても日本人であっても居住を拒否することはできないということ並びにその割合に対して何ら問題意識が無いということ、以前回答していただきました。 現在、西尾市は人口に占める外国人の割合が6%で、令和5年5月から10月までの6か月間の平均で、日本人は毎月75人減少しており、外国人は毎月103人増加しています。 それを単純計算していくと5年後には外国人の割合が10%、8年後には20%、16年後には30%、24年後には40%、32年後には50%になります。私が65歳の時には半分以上が、50%が外国人ということになります。 そうなりますと、400年続いている伝統行事の西尾祇園祭などが行えなくなる危険性があります。川口市のクルド人問題や、外国人が人口の30%である名古屋市で、入管に収容中の女性が死亡した例もあります。 急に外国人が増えると、不安に思う地元住民と外国人との分断が生まれます。外国人が技能実習生制度により低賃金で働かされるという問題もあります。 日本人と外国人の割合について、今後、市としてどう考えますか。</p>	<p>市長個人の考えとして回答します。 提示された単純計算のペースでは、外国人の方々の人口は増えないと思っています。また、市として、外国人の人口増加に対してコントロールすることは基本的にはできませんので、市として何かをすることはありません。 社会状況として見ると、企業経営者の方々は口をそろえて、一番の経営課題は人材確保だとおっしゃいます。人材確保が苦しいのは当然であり、少子化により若い世代の人口ほど先細っていき、どんどん採用が難しくなるのは当たり前の話です。それを解決する方法は2つぐらいだと考えます。 1つは、人が行っていた事を、ロボットなど人ではないものに代替することにより、ある程度従業員が少なくても企業経営が成り立つようにする方法です。 もう1つは、外国人の方を労働力として当てにすることです。 両方とも進んでいくと考えられるので、結果として外国人の方はこれからも増えると思われます。 外国人の方が人口の50%になったとき、果たして日本の文化がどうなるのかという問題はあるかもしれませんが、急激なペースで一気に増えていくことは恐らく無いので、徐々に増えていく中で日本国内で色々な世論が起こるはずだと思います。それを踏まえて政府がどうしていくかということの延長に未来があると思います。 懸念されることは理解できますが、そこまで喫緊の課題にはならないと考えております。また、それに対して、市として良いとか悪いとか言う立場でもありません。外国人だ、日本人だという形であつれきが生じるとか、住みにくくならないように何ができるかということを考えるのが我々の役割であり、それが責任だと考えます。</p>	地域つながり課

11/14 花ノ木小校区 令和5年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧[事前提出分の再質問・自由意見等]

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
3	プール建設について	<p>【要望】 旧一色町役場跡地に建設予定のプールについて要望します。 私は水泳をやっており、水泳協会を始め色々な方の意見を聞いております。 ホワイトウェイブが建設された時、市水泳協会に打診はあったが、水泳協会の意見は一切通らなかったと聞きました。今、どの程度建設計画が進んでいるのか知りませんが、小学校の代替プールというのは理解できます。その上で、スポーツ施設としても利用価値の高いものを造っていただきたいです。 平坂中学校のプールも築48年を経過し、耐用年数が近づいています。そうすると、水泳大会や競技ができるプールが無くなってしまいます。そのため、大会が開催できるような公認プールを造っていただきたいです。西尾市からもインターハイで優勝する選手、インターカレッジで優勝する選手が出ています。水泳の発展のためにも、ぜひお願いします。 豊橋市のアクアリーナ豊橋は小学校の代替プールになっていて小学生達が利用します。夏休みは保護者と来ても小学生は無料です。夏休み期間に児童が自由に泳いでいた学校のプールが使えなくなったため、市の施設を夏休みに限って無料にしています。そういったことも参考にさせていただきたいので、お忙しいとは思いますが、ぜひ視察してください。 安城市スポーツセンターは設備的に一番進んだ施設ですので、参考のために視察へ行っていただきたいです。</p>	<p>プールの建設について、学校プールを全部更新することが難しいという視点で話しましたが、西尾市は令和3年度に「スポーツ都市宣言」をしており、スポーツをする環境をしっかりと充実させていくということも言っていますので、プール建設の際には学校プールという教育的な機能だけではなく、スポーツ施設としてどのようにすれば良いかという視点も当然大事です。そのためには、水泳協会の方のご意見は重いものだと承知しております。 最終的にどのような形になるかはまだ分かりませんが、水泳協会の意見を一切排除するということは無く、しっかり意見をお聴きした上で最終的な形を決めていくこととなります。</p>	スポーツ振興課
4	市の防災対策について	<p>【質問】 花小校区は花ノ木小学校が避難所に指定されていますが、西尾市は周囲が川に囲まれており、大地震が発生すると他の地域から救援物資が届く方法がほとんど無い状態になると思います。 個人で対策をしておくことは第一ですが、今現在、市の対応が不十分ではないかと考えます。今後、水害も含めた防災についてどのように考え、対策を立てていきますか。 例えば、花ノ木小学校体育館に相当な人数が避難する可能性が高く、とても入り切れないと思われます。先日の町内会長会議の際、トイレの設営訓練を実施しましたが、実際には8基あるだけですので、非常に多くの方が避難すると対応できないのではないのでしょうか。 そんなに備蓄もできないとは思いますが、非常食など多くの方が避難した時に対応ができますか。</p>	<p>シミュレーションをする中で、一定の規模の地震が起こった場合の被害や避難者数の想定が出ていますので、その地区の中でどれぐらいの収容人数が必要かということも踏まえ対策を講じています。 花ノ木小校区でそれが足りているか足りていないかを今お答えすることができませんが、物理的に収容人数には限りがありますので、その場合にどうするかというところまで市として考える必要があります。 ※担当局長が不在のため、分かる範囲で回答。</p>	危機管理課

11/14 花ノ木小校区 令和5年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧[事前提出分の再質問・自由意見等]

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
5	北浜川の改修について	<p>【質問】 北浜川の改修は県が実施していると思いますが、具体的にどのように進んでいきますか。豪雨の可能性は毎年あり、今年の6月初めの豪雨の時も豊川地区ではかなり大きな被害がありました。死者が出るぐらいの状況になりかねませんので、この地域も具体的に対応を決めておかないといけません。 現在、情報も錯綜しており、防災無線も下今川町では聞こえません。そのためキャッチなどテレビからの情報しか無く、町内会としても対応が困難になります。具体的に対応を決めておく必要があると思います。</p>	<p>北浜川の河口から上流約5.6kmのところに北浜橋があり、その区間について河道の拡幅や橋梁の改築などの整備が位置づけられています。県からは、約8割の事業用地の確保が完了していて、今後、整備工事に向けて河口部などの詳細設計を行っていくという報告を受けています。 ただし、その5.6kmの改修工事がどれくらいの期間で終わるかという、恐らく5年、10年では難しいと思われるので、もう少し長い期間で考えていただかないといけません。なるべく早く終わるように県に働きかけていきますが、時間を要すると思います。 具体的な対策について市でやることはやっていますし、市民の皆様にも、日頃の対策や、いざという時の行動について周知させていただいているつもりではあります。それがまだ全然伝わっていないということであれば、周知方法について改めて考えてまいります。 具体的に心配な点や伝わっていない点があれば、避難所の収容人数の件と併せてお答えしますので、後ほど事務局に教えてください。</p>	危機管理課 河川港湾課
6	ごみに関する警告文について	<p>【要望】 以前、ごみ減量課でA4サイズ程の「ここへごみを捨てると罰金1,000万円」というような警告文をいただきましたが、それ以外のひな型が全くありません。 外国の方がたくさん住んでいて、どこの国の方が多いのかわかりませんが、、ポルトガル語や中国語の警告文のひな型を作ってください。 以前は、自分でデザインを考えてくださいと言われてましたが、外国の言葉もわかりませんのでひな型が欲しいです。</p>	<p>地区によって色々な国の方がいるため、一番有効な言語に違いがあると思います。詳しく照会させていただいた上で、ご用意できるものについて検討してまいります。</p>	ごみ減量課
7	ごみ排出量について	<p>【質問】 西尾市のごみ排出量が、愛知県内で一番多い理由を教えてください。</p>	<p>原因として3つほど考えられます。 1つ目は雑がみです。現在、雑がみ回収に一生懸命取り組んでおりますが、ごみ全体の40%を紙類が占めていますので、まずは雑がみを減らすことにより各対応が可能になると考えております。 2つ目は生ごみです。水切りをするだけで大きく変わりますので、その辺りを意識していただきたいと思います。 3つ目は剪定枝です。実際には家具と剪定枝がありますが、木を伐採してごみ袋に入れて出すと、ごみになってしまいます。これをクリーンセンターにお持ちいただくとリサイクルで木片に活用でき、ごみの量がかなり減らせます。</p>	ごみ減量課
8	西尾駅周辺の駐輪場について	<p>【意見】 西尾駅周辺の無料駐輪場について、市の職員かどうか分かりませんが整理する方がいたり、放置自転車を税金をかけて回収しています。有料化しても良いと思います。</p>	<p>現在、駐輪場で大きな問題が起きているという認識はありませんので、今のところ有料化は考えておりません。 【追記】 今後の自転車駐輪場整備の中で、利用者の皆様のご意見を参考にさせていただきます。</p>	地域つながり課

11/14 花ノ木小校区 令和5年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧[事前提出分の再質問・自由意見等]

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
9	鳥害について	<p>【要望】 夕方、市役所やヴェルサウォークを中心に鳥の大群がいます。自然の生き物であり、どうしようもないとは思いますが、糞害も含めて何とかして欲しいです。</p>	<p>鳥については、過去にも同様のご意見・ご要望をいただいておりますが、なかなか効果的な方策がありません。何か良い方法があれば、情報提供をお願いします。</p>	環境保全課
10	ごみ減量対策について（1）	<p>【質問】 西尾市のごみ排出量が県下ワーストで、そのうち雑がみが40%を占めるということですので分別することが基本だと思います。 市長から動画作成、出前講座、雑がみ回収袋などを実施してきたと伺いましたが、それでごみは減量しているのでしょうか。 県下ワーストは何年続いていますか。 1つ提案しますが、出前講座はすばらしいですが待っていてもなかなか申し込みが無いと思います。そこで、市から「こういう講座がありますから、人数を集めてください」と声掛けするなどの働きかけをすれば、より効果的にごみ減量につながると思います。</p>	<p>出前講座については、受け身ではなく積極的にこちらから働きかけることも含めて、取り組んでまいります。雑がみについては、毎月の回収量を市公式LINEでグラフ化して報告しています。月間50tが目標で、雑がみ回収袋を配付する前の1.5倍くらいは回収できるようになりました。 ただし、毎月50tという目標にはやや足りませんので、もう少し啓発を続けながら目標を達成したいと考えておりますが、回収量自体は増加しています。 何年県下ワーストかということとは分かりませんが、1～2年だと思います。雑がみ回収量の増加によりワーストから脱却できるかどうかは、少し次元が違う話ですので、まだ見えてきていませんが、雑がみ以外も含めてなるべくごみの排出を減らすとか、リサイクル率を上げることによって、何とかワーストから脱却し、できればごみの排出量の少ない方でランキングに入ることを目指してまいります。</p> <p>【追記】 後日確認したところ、県下ワースト1は8年連続です。</p>	ごみ減量課
11	ごみ減量対策について（2）	<p>【意見】 旧西尾市はごみの分別が非常に遅れていたため、私たちの世代の分別意識が非常に低いと思います。 若い世代をどう指導、周知、教育していくかということが、今後のごみ減量に関わってくるのだと考えます。</p>	回答不要。	ごみ減量課
12	人口増加対策について	<p>【意見】 人口の増えない市に未来は無いと思います。人口が増えれば若者が増えます。 市長がデンソーの誘致や公園など、いろいろ考えていると思いますが、若者が増える町にしていくためにはどうしたらいいか考えていく必要があります。 自宅は西尾駅の近くですが、とても静かな町で住みやすいです。しかし娘達は安城のアピタや岡崎のイオンに買い物に出掛けてしまい、西尾にはいません。その辺りは非常に難しい問題ですが、考えていただきたいと思います。 それから子育てしやすい町だと思います。教育に金をかけないところに未来は無いと思います。市長の熱い思いを今日は感じる事ができました。</p>	回答不要。	広報広聴課

11/14 花ノ木小校区 令和5年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧[事前提出分の再質問・自由意見等]

整理 番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
13	草取りのボランティアについて	<p>【質問】                      地元町内会に清掃活動について聞いたところ、特に清掃活動はしていないということでした。草取りのボランティアをしたいのですが、どういった方法がありますか。自分が地元町内会に対して、「草取りをしたいのですが、皆さんこの日はどうですか」というような呼びかけをすれば何かできますか。</p>	<p>専門的な機材を持っていないのであれば、例えば、自宅周辺の歩道や近くの公園の草取りをしていただけるとありがたいです。                      草がたくさん生えている路線もありますが、そういった場所は負担が大きいため、日常生活の活動範囲内で目に付くところの草取りをしていただけるだけでも、非常にありがたいです。                      町内会の清掃活動は、共助の考えに基づき、地域の中できれいな環境を作っていこうということでやっていただけるのは非常にありがたいですが、市が強制できません。地域の中で話がまとまるかどうかですので、清掃活動について町内会に投げ掛けていただくのは良いことだと思います。</p>	環境保全課